

ぼくの夢 わたしの夢

私の将来の夢は看護師になることです。お母さんが看護師として働いていてケガをしている人を助けているのがかっこいいと思って、私もお母さんみたいな看護師になりたいと思ったのがきっかけです。

趣味はバスケットをすることで今は玉名市のバスケットクラブに所属して頑張っています。

今年の目標は、積極的に授業で発表をすることです。



今月の題字
六栄小学校 5年 盛満香羽さん (古城)

公共施設電話番号

- 役場 ☎ 78-3111 (代)
- ふれあいセンター (中央児童館・子育て支援センター) ☎ 78-4100
- 中央公民館 (生涯学習課) ☎ 78-0053
- 水道課 (浄化センター) ☎ 78-0126
- 下水道課 (浄化センター) ☎ 78-3515
- すこやか館 (保健センター) ☎ 65-7515・78-7171
- 総合スポーツセンター ☎ 78-4777
- 室内温水プール ☎ 78-6446
- 健康福祉センター ☎ 78-1037
- 社会福祉協議会 ☎ 78-1440
- シルバー人材センター ☎ 78-4642
- 町民研修センター ☎ 78-5226
- 地域福祉センター ☎ 78-2377
- 障がい者虐待防止センター ☎ 78-3811
- 地域包括支援センター ☎ 78-3114
- クリーンパークファイブ (清掃施設) (有明広域行政事務組合) ☎ 78-4433
- ながす未来館 ☎ 69-2005
- 長洲町図書館 ☎ 69-2060
- 地域情報センター ☎ 69-2061
- 金魚と鯉の郷広場 ☎ 78-3866

今月の納期

— 1月分 —

町県民税4期・国民健康保険税7期・介護保険料7期・後期高齢者医療保険料7期・町営住宅使用料・し尿汲取手数料・上下水道使用料
納付期限・口座振替日 1月31日④

(※上下水道使用料については、口座振替日が1月20日④となります)

※口座振替をご利用の方は、入金の確認をお願いします。

※納期限を過ぎると、督促手数料が加算され、延滞金が発生する場合があります。

休日在宅医

月日	医療機関名	☎
1月8日④	田宮二郎内科 (東荒神)	78-2150
1月9日④	淡河・黒田医院 (駅通)	78-6517
1月15日④	本田医院 (玉名市岱明町大野下)	57-0012
1月22日④	西山クリニック (腹赤)	78-7811
1月29日④	いまおかクリニック (古城)	78-3410

※医院の都合で変更することがあります。

(☎73-6000)でお確かめください。

※診療時間は 午前9時～午後5時です。

小児科の夜間救急診療は、災害情報指令センター(☎69-1760)または公立玉名中央病院救急センター(☎73-5000)へお問い合わせください。

小児救急 夜間・休日診療

- 月～土 午後7時～10時
玉名地域保健医療センター(☎72-5111)
- 日・祝 午前10時～午後10時
公立玉名中央病院(☎73-5000)

▶青春の一コマ



長洲中学校 AHS活動を終えて

AHS活動とは、クリーン班・ものづくり班・ふれあい班・体験班の4班に分かれ、縦割り班で活動する長洲中独自の取組です。

3年 室崎 真優

今年は昨年と比べてゴミが少なくなっていました。地域の人たちが少しずつ「町をきれいにする」ことを意識してきたのだと思います。長洲小周辺から長洲中までゴミ拾いをしてきれいになりました。たばこの吸い殻が多かったので、自分で持って帰ったり、灰皿に捨てたりすればもっとゴミは減ると思いました。私にとって、AHS活動は今年で最後だけど、これからもゴミを捨てないように心がけ、町をきれいにしていきたいと思います。

3年 成瀬 杏那

今回、長洲幼稚園でふれあい体験をさせていただきました。私は長洲幼稚園を卒園しているので、幼稚園が新しくなって大変驚きました。でも、私たちが使っていた遊具が残っていてとても懐かしく思いました。一緒に鉄棒やブランコ、ジャングルジムやすべり台などで遊ぶことができ、楽しい一時を過ごすことができました。

私も将来幼稚園の先生になりたいので、長洲幼稚園の先生方のように、やさしくて園児たちから信頼される先生になりたいと思います。園児との交流体験をさせていただきありがとうございました。



▲海岸での清掃の様子



▲幼稚園での活動の様子



腹栄中学校

「明日へ生きる」～人権教育講演会～

去る12月3日に、授業参観及び人権教育講演会を行いました。まず、各クラス人権教育の参観授業を行い、その後、体育館において、生徒、保護者、地域の方を対象に人権教育講演会を開催しました。講師は薬剤師でシャンソン・カンツォーネ歌手でもあるまつだようこさんでした。

まつださんは、乳がんを発病され、手術、抗ガン剤・放射線による治療を経て、仕事にも復帰されています。講演では、闘病生活を写真で綴りながら、「家族」「夢」「出会い」「命」などについて話をさせていただき、「自分の命に責任を持つことと、自分の命と同じように相手の命にも責任を持つこと」の大切さを伝えていただきました。とても有意義な会となりました。参加者の感想を紹介します。

「写真を見ながらでしたので大変わかりやすかったです。先生の人間性あふれるお話、家族やスタッフの方への温かいお気持。だらけていた毎日を改めようと思いました。これからはがんばります。すごく感動致しました。」(40代女性)

「がんと向かい合う力を持つこと。周囲に支える人がたくさんいること。自分のいのちを責任を持って生きることの大切さを知ることができ、大変有意義な講演会でした。」(60代男性)

